



Apple Device Support

試験対策ガイド



目次

試験について	3
試験に備える.....	3
模擬試験を受ける	4
模擬試験に申し込む.....	4
学習目標	5
モバイルデバイス管理.....	5
Apple AccountとiCloud.....	5
デバイスのセットアップ、バックアップ、復元.....	6
ユーザと認証.....	7
ネットワーク.....	7
プライバシーとセキュリティ.....	8
ソフトウェア、アプリ、コンテンツの管理.....	9
システム診断.....	9
「Apple Device Support」試験の詳細	11
試験を受ける	11
試験のスケジュールを設定する.....	11
認定資格について	12

試験について

「Apple Device Support」試験は、組織内でAppleデバイスをサポートするテクニカルプロフェッショナル向けの試験です。この試験では、本ガイドに記載の学習目標で説明されている内容に関する知識と理解度を確かめます。試験に合格すると、[Apple Certified Support Professionalデジタルバッジ](#)を獲得できます。さらに詳しくは、[Apple Training](#) (英語) のWebサイトを参照してください。

この試験は、iOS 18、iPadOS 18、macOS Sequoiaを対象に作成されています。

試験に備える

「Apple Device Support」試験の範囲には、「Apple Device Support」コースのすべてのトピックに加えて、このガイドに記載されている学習目標が含まれます。試験に合格するには、Appleの複数のリソースで学習し、Appleデバイスのサポートに関わる直接的な経験を積む必要があります。この試験の準備には、経歴、技術的な専門知識、Appleデバイスのサポートに関わる経験に応じて、30～60時間かかります。

「Apple Device Support」試験に備えるための方法を以下に示します。

- iPhone、iPad、Mac、Apple Account、iCloudのセットアップと使用方法に習熟する。
- 組織でAppleデバイスのサポートに関わる実践的な経験を積む。
- 本ガイドの学習目標を読み、各目標に関するリンク先のリソースを入念に学ぶ。
- 「[Apple Device Support](#)」オンラインコース(英語)を完了する。コースの内容とリンク先のリソースを学習し、演習を行ってください。各記事やチュートリアル「理解度チェック」の質問は、知識を深めるために役立ちます。
- 「Apple Device Support」模擬試験を受ける。模擬試験は、「Apple Device Support」試験を受ける準備ができていないか、またはさらに学習が必要な知識領域を把握するために役立ちます。
- このガイドの最後のページにあるチェックリストを活用し、試験準備の管理にお役立てください。

模擬試験を受ける

- Pearson VUEシステムでオンラインで模擬試験を受けられます。
- 模擬試験の名称は「Apple Device Support」模擬試験です。
- 時間を確保して、一度で最後まで終了するようにしてください。所要時間は120分です。
- 模擬試験は約80件の技術的な質問で構成されています。
- 合格に必要な最低スコアは75%です。スコアは四捨五入されません。
- この模擬試験には、多肢選択式の単一または複数回答方式が含まれています。
- コースまたはその他のリソースを使用せずに各質問に回答してください。そうすることで、「Apple Device Support」試験を受ける準備ができていないかどうかを見極めることができます。

模擬試験に申し込む

「Apple Device Support」模擬試験は、次の手順で申し込むことができます。

1. [ACRS](#) (Apple認定記録システム) に自身のApple Accountでサインインする。
2. 「Practice Exams」(模擬試験) をクリックし、「Apple Device Support Practice Exam」(Apple Device Support 模擬試験) をクリックする。
3. 試験の申し込みページで必要なセクションを更新し、「Submit」(送信) ボタンをクリックする。
4. 「Notifications」(通知) ページで、「You may continue to the exam process for Apple Device Support Practice Exam. Continue at Pearson VUE.」(手続きを続行する試験: Apple Device Support 模擬試験、Pearson VUEで続行) というメッセージを見つけてリンクをクリックする。
5. Pearson VUEのページで、手順に沿って模擬試験の料金を支払う。

受験料の支払いが完了したら、試験をすぐに始められます。模擬試験を後で開始するには、次の手順に従います。

1. [ACRS](#) に自身のApple Accountでサインインし、「Notifications」(通知) ページで「Apple Device Support Practice Exam」(Apple Device Support 模擬試験) をクリックする。
2. 「Begin Exam」(試験を開始する) をクリックし、手順に沿ってPearson VUEで続行する。

模擬試験に一度で合格できなかった場合は、模擬試験を再度購入して7日後に再試験を受けることができます。「Apple Device Support」模擬試験は、合格するまで何度でも受けられます。

学習目標

モバイルデバイス管理

AppleデバイスでMDM構成プロファイルを見つけて、そのデバイスが管理対象かどうかを確認します。

- [MDMの概要](#) (英語)

MDMが管理しているデバイスやユーザ機能、設定、またはMDMがAppleデバイスで制限しているユーザ機能や設定を特定します。

- [Apple Configuratorを使用したiPhoneまたはiPadの復活](#) (英語)
- [MDMの概要](#) (英語)
- [AppleデバイスのMDMペイロードを確認する](#)
- [AppleデバイスのダイナミックWEP、WPAエンタープライズ、WPA2エンタープライズのMDM設定](#)
- [Appleデバイスのソフトウェアアップデートをインストールする／強制する](#)

デバイスのセットアップ時に、MDMを使用して利用可能な設定アシスタントのオプションをどのように構成できるかを把握します。

- [MDMの概要](#) (英語)
- [Appleデバイスの設定アシスタントを管理する](#)

ユーザ所有のデバイスをMDMから登録解除したことが原因で、組織のリソースにアクセスできなくなる問題のトラブルシューティングを行います。

- [MDMの概要](#) (英語)
- [MDMにデバイスを再登録する](#)

Apple AccountとiCloud

管理対象Apple Accountと個人用Apple Accountの違いを説明します。

- [管理対象Apple Accountの概要](#) (英語)
- [管理対象Apple Accountでのサービスへのアクセス](#)
- [新しいApple Accountの作成方法](#)

ユーザが管理対象Apple Accountと個人用Apple Accountの両方でログインした場合、Appleデバイスでどのようにデータのプライバシーとセキュリティが保たれるかについて説明します。

- [管理対象Apple Accountの概要](#) (英語)
- [iCloudバックアップのセキュリティ](#)

iCloudの機能やサービスを列挙して説明します。

- [iCloudと関係機能の概要](#) (英語)
- [iPhoneまたはiPadのバックアップ](#) (英語)

Appleデバイスで利用できる関係機能について説明し、その使用に必要な条件を確認します。

- [iCloudと関係機能の概要](#) (英語)
- [MacでAirDropを使ってファイルを共有する](#) (英語)
- [Apple製デバイスの関係機能と必要条件](#)
- [ユニバーサルコントロール: 1つのキーボードやマウスでMacやiPadを行き来しながら作業する](#)

デバイスのセットアップ、バックアップ、復元

macOS復旧で利用可能なシステムの起動、復元、復旧オプションについて説明します。

- [Macの起動に関する問題のトラブルシューティング](#) (英語)
- [Appleシリコンを搭載したMacでmacOS復旧を使用する](#)
- [Macを起動する方法](#)
- [Set Recovery Lock Command | Apple Developer Documentation](#) (英語)
- [macOSの起動セキュリティ](#)

iPhoneまたはiPadのセットアップ中に発生する問題のトラブルシューティングを行います。

- [Finder、Appleデバイスアプリ、iTunesを使って以前のiOSデバイスから新しいiPhoneやiPadにデータを転送する](#)

Apple、Mac、またはMac用Apple Configuratorのバックアップに含まれていないiPhoneとiPadのコンテンツ、データ、設定について確認します。

- [iPhoneまたはiPadをバックアップする](#) (英語)
- [iPhone、iPad、iPod touchのバックアップの暗号化について](#)
- [iPhone、iPad、iPod touchの暗号化したバックアップのパスワードを思い出せない場合](#)

iPhoneまたはiPadをiCloud、Mac、またはMac用Apple Configuratorにバックアップする際に発生する問題のトラブルシューティングを行います。

- [iPhoneまたはiPadをバックアップする](#) (英語)
- [iPhone、iPad、iPod touchのバックアップの暗号化について](#)

デバイス本体、Mac、またはApple Configuratorを使ってiPhoneまたはiPadを工場出荷時設定に復元します。

- [iPhoneまたはiPadを工場出荷時設定に復元する](#) (英語)

Appleシリコン搭載Macのさまざまな起動モードについて説明します。

- [Macの起動に関する問題のトラブルシューティング](#) (英語)
- [Macをセーフモードで起動する](#)

iPhoneまたはiPadをリカバリモードを使用して復元します。

- [Apple Configuratorを使用したiPhoneまたはiPadの復活](#) (英語)
- [iPhoneやiPod touchをアップデートまたは復元できない場合](#)

macOS復旧を使用して、Appleシリコン搭載Macにおけるシステムの起動、復元、復旧の問題を解決します。

- [Macの起動に関する問題のトラブルシューティング](#) (英語)
- [Macの起動プロセスが完了しない場合](#)
- [Appleシリコンを搭載したMacでmacOS復旧を使用する](#)
- [Macの起動時に疑問符が表示される場合](#)

ユーザと認証

MacのSafariでプロファイルを管理します。

- [MacのSafariでプロファイルを使う](#)

Appleデバイスでパスキーを作成し、使用します。

- [iPadでパスキーを使ってWebサイトやアプリにサインインする](#)

管理者アカウントを使ってMacでユーザアカウントのパスワードをリセットします。

- [ログインパスワードをリセットする \(英語\)](#)
- [Macでパスワードまたはユーザピクチャを変更する](#)

Appleデバイスで利用可能なアクセシビリティ機能について確認します。

- [Macで画面上の項目を拡大する](#)

Appleデバイスでアクセシビリティ機能のオン/オフをすばやく切り替える方法を説明します。

- [Macでアクセシビリティ機能を使い始める](#)
- [Macでキーボードをマウスのように使用する](#)

Appleデバイスのアクセシビリティ機能が、ユーザの視覚、運動、聴覚、スピーチ、認知に関するニーズにどのように対応しているかを説明します。

- [フルキーボードアクセスを使用してMac内で移動する](#)

ネットワーク

一般的なWi-Fiネットワークの種類を識別します：パブリックネットワークまたは公開ネットワーク、プライベートネットワークまたはセキュリティ保護されたネットワーク、キャプティブネットワークまたはサブスクリプションネットワーク。

- [iPhoneまたはiPadでWi-Fi設定を構成する \(英語\)](#)
- [ワイヤレスネットワークへの安全なアクセス](#)
- [iPhoneやiPadでキャプティブWi-Fiネットワークを使う](#)

AppleデバイスでサポートされているWi-Fi認証と暗号化プロトコルについて確認します。

- [iPhoneまたはiPadでWi-Fi設定を構成する \(英語\)](#)
- [ワイヤレスネットワークへの安全なアクセス](#)

Appleデバイスでは各Wi-Fiネットワークで異なるMACアドレスが使用される理由を説明します。

- [Macのネットワーク接続に関するトラブルシューティング \(英語\)](#)
- [Apple製デバイスでプライベートWi-Fiアドレスを使う](#)

iPhoneデバイスやiPadデバイスで、特定のWi-Fiネットワークにおけるプライベートアドレスの使用を停止または再開します。

- [iPhoneまたはiPadでWi-Fi設定を構成する \(英語\)](#)
- [プライベートWi-Fiアドレスとエンタープライズネットワークについて](#)
- [Apple製デバイスでプライベートWi-Fiアドレスを使う](#)

AppleデバイスでWi-Fiネットワークの詳細設定を行います。

- [iPhoneまたはiPadでWi-Fi設定を構成する \(英語\)](#)
- [iOS設定アシスタントでネットワークの詳細設定を行う](#)

Macでネットワーク設定を管理します。

- [MacのWi-Fi接続に関するトラブルシューティング](#) (英語)
- [Macの「DNS」設定を変更する](#)

Macでネットワークサービスの順序を変更する目的について説明します。

- [Macのネットワーク接続に関するトラブルシューティング](#) (英語)
- [Macで使用するネットワークサービスの順序を変更する](#)

AppleデバイスにおけるWi-Fiネットワークの構成と接続に関するトラブルシューティングを行います。

- [iPhoneまたはiPadでWi-Fi設定を構成する](#) (英語)
- [MacのWi-Fi接続に関するトラブルシューティング](#) (英語)
- [MacでWi-Fiネットワークに接続するときのトラブルシューティング](#)
- [MacでWi-Fiネットワークに接続できない場合](#)
- [iPhoneやiPadでWi-Fiネットワークに接続できない場合](#)

ワイヤレス診断を使用して、Macコンピュータのインターネットに対するWi-Fiネットワーク接続を分析します。

- [MacのWi-Fi接続に関するトラブルシューティング](#) (英語)
- [Macでワイヤレス診断を使用する](#)

インターネット共有への接続に関する問題のトラブルシューティングを行います。

- [インターネット共有を使用する](#) (英語)
- [iPhoneやiPad \(Wi-Fi + Cellular\) でインターネット共有が機能しない場合](#)

プライバシーとセキュリティ

プライバシーとセキュリティの設定を管理します。

- [Macでプライバシーを管理する](#) (英語)
- [システム機能拡張とmacOSについて](#)
- [iPhoneでアプリのトラッキングの許可を制御する](#)

コンテンツやサービスの共有設定を管理します。

- [インターネット共有を使用する](#) (英語)
- [Instant Hotspot、「インターネット共有へ自動接続」、ファミリー共有を使って、パスワードを入力せずにインターネット共有で接続する](#)

位置情報サービスとアプリの位置情報へのアクセスを管理します。

- [iPhoneまたはiPadでプライバシーとセキュリティを管理する](#) (英語)
- [位置情報サービス設定を管理する](#)

ターミナルのtccutilコマンドを使用して、プライバシーデータベースのすべてまたは特定のアクセス権をリセットします。

- [Macでプライバシーを管理する](#) (英語)

macOSのシステム整合性保護が、特定の重要なファイルシステムの場所を保護する仕組みについて説明します。

- [システム整合性保護](#)
- [Macのシステム整合性保護について](#)

緊急セキュリティ対応について、またMDMを使用してAppleデバイスで緊急セキュリティ対応を管理する方法について説明します。

- [Appleデバイスの緊急セキュリティ対応](#)

ソフトウェア、アプリ、コンテンツの管理

iOS、iPadOS、macOSをアップデートします。

- [iPhoneやiPadをアップデートする](#)

Appleデバイスで自動ソフトウェアアップデートを管理します。

- [Appleデバイスのソフトウェアアップデートについて](#)
- [MacのmacOSをアップデートする](#)

iOS、iPadOS、macOSのアップデート中に発生する問題のトラブルシューティングを行います。

- [iPhoneやiPadがアップデートされない場合](#)
- [Appleデバイスのソフトウェアアップデートをインストールする／強制する](#)

Appleデバイスで反応しないアプリのトラブルシューティングを行います。

- [iPhoneまたはiPadのアプリのトラブルシューティング \(英語\)](#)
- [Macでアプリがフリーズまたは突然終了する場合](#)
- [iPhoneでアプリを終了して再度開く](#)
- [iPhoneやiPadでアプリが反応しない／予期せず終了する／開かない場合](#)

AirDropを使用してAppleデバイス間でコンテンツを共有します。

- [MacでAirDropを使ってファイルを共有する \(英語\)](#)
- [iPhoneやiPadでAirDropを使ってファイルを共有する \(英語\)](#)
- [AirDropを使用して項目を近くのAppleデバイスに送信する](#)

AppleデバイスにおけるAirDropの設定と機能のトラブルシューティングを行います。

- [iPhoneやiPadでAirDropを使ってファイルを共有する \(英語\)](#)

Macのストレージ領域を管理します。

- [Macのストレージ領域を最適化する](#)
- [Macの使用済み／利用可能ストレージ領域を表示する](#)
- [Macのディスクユーティリティで利用できるファイルシステムフォーマット](#)
- [Macで「ゴミ箱」に修復されたファイルが含まれている場合](#)

システム診断

復旧ログを表示して、macOSの起動、インストール、復旧に関する問題を診断します。

- [Appleシリコンを搭載したMacでmacOS復旧を使用する](#)

Appleデバイスで、sysdiagnoseを使用してログを収集および送信します。

- [sysdiagnoseを使用したiOSまたはiPadOSに関するトラブルシューティング \(英語\)](#)
- [iPhone、iPad、iPod touchでAssistiveTouchを使う](#)
- [sysdiagnoseの手順 \(英語\)](#)

iPhoneデバイスとiPadデバイスでsysdiagnoseのログファイルを見つけます。

- [sysdiagnoseを使用したiOSまたはiPadOSに関するトラブルシューティング](#) (英語)

ハードウェアの問題を特定し、トラブルシューティングを行うためにMacのシステムレポートを参照します。

- [Mac用システム情報ユーザガイド](#)

アクティビティモニタの機能と使用するタイミングについて説明します。

- [アクティビティモニタを使用する](#) (英語)
- [Macのアクティビティモニタでエネルギー消費を表示する](#)
- [Macのアクティビティモニタでキャッシュの動作状況を表示する](#)

アクティビティモニタでシステム診断レポートを実行します。

- [アクティビティモニタを使用する](#) (英語)
- [Macのアクティビティモニタでシステム診断を実行する](#)

アクティビティモニタを使用して、反応しないアプリやプロセスを閉じます。

- [アクティビティモニタを使用する](#) (英語)
- [Macのアクティビティモニタでアプリまたはプロセスを終了する](#)

コンソールの機能と使用するタイミングについて説明します。

- [コンソールを使用する](#) (英語)
- [Macの「コンソール」でレポートを表示する](#)

コンソールのエラー、フリーズ、クラッシュに関するメッセージを使用してMacの問題を特定します。

- [コンソールを使用する](#) (英語)
- [Macの「コンソール」でログメッセージを表示する](#)

「Apple Device Support」試験の詳細

- この試験の名称は、「Apple Device Support」試験です。
- 試験は約80件の技術的な質問で構成されています。制限時間は120分です。
- 合格に必要な最低スコアは75%です。スコアは四捨五入されません。
- この試験では、多肢選択式の単一または複数回答方式が使用されています。
- 試験中にリソースや参照資料を確認することはできません。

試験を受ける

Appleの試験は、主にライブのオンラインプロクタリングソリューションである[Pearson OnVUE](#)を通じて提供されています。Pearsonテストセンターがある一部の場所では、対面形式でテストを受けることができます。お住まいの国での対応状況は、[Pearson VUE — テストセンターの検索](#)にアクセスしてください。

試験の時間を確保して、一度で最後まで終了するようにしてください。試験を受けるには、公的機関が発行した最新の身分証明書が必要です。Pearson OnVUEで試験を受けるには、静かでプライバシーの保たれる空間が必要です。

試験のスケジュールを設定する

「Apple Device Support」試験は、次の手順でスケジュール設定することができます。

1. [ACRS](#)に自身のApple Accountにサインインする。
2. 「Available Exams」(利用可能な試験)をクリックする。「Apple Device Support Exam」(Apple Device Support 試験)をクリックして登録プロセスを開始する。
3. 試験の申し込みページで必要なセクションを更新し、「Submit」(送信) ボタンをクリックする。
4. 「Notifications」(通知) ページで、「You may continue to the exam process for Apple Device Support Exam. Continue at Pearson VUE.」(手続きを続行する試験 : Apple Device Support模擬試験の試験、Pearson VUEで続行) というメッセージを見つけてリンクをクリックする。
5. Pearson VUEのページで、スケジュール設定手順に沿って試験の料金を支払う。バウチャーコードまたはプロモーションコードをお持ちの場合は、「Add Voucher or Promo Code」(バウチャーまたはプロモーションコードを追加) を選択し、チェックアウトプロセスでコードを追加します。

試験日当日は、Pearson VUEから届く確認メールに記載されている手順に従ってください。Pearson OnVUEで試験を受ける受験者は、試験セッションの前に、試験で使用するコンピュータとネットワークでシステムチェックを実施してください。

試験の終了後、スコアがPearsonからメールで届きます。一度で合格できなかった場合は、試験を再度購入して7日後に再試験を受けることができます。「Apple Device Support」試験は、合格するまで最大4回受けられます。

認定資格について

[Apple Certified Support Professionalデジタルバッジ](#)を取得することで、自身を差別化し、進化する求人市場で競争力を持ち、Appleブランドの力を活用することができます。

試験に合格すると、デジタルバッジの取得手順に関するメールがCredlyから送信されます。

デジタルバッジは取得日から2年間有効です。有効期限は取得日によって異なります。バッジの有効期限までに最新の試験を受けることで、バッジを最新の状態に保つことができます。試験が更新されたらすぐに気付くことができるよう、定期的に[Apple Training](#) Webサイトにアクセスし、[ACRS](#)に自身のApple Accountでサインインするようにしてください。

チェックリスト

このチェックリストを活用し、試験準備の管理にお役立てください。

- 試験の準備をしている他の人たちと学習グループを作り、一緒に取り組む。
- このガイドをよく読み、「Apple Device Support」試験に向けた準備の詳細を確認する。
- このガイドの「学習目標」セクションを読み、各目標にリンクされたリソースの内容を詳しく確認する。
- [「Apple Device Support」コース](#) (英語) の教材で学習し、時間を取って関連コースの演習を修了する。下のサンプルタイムラインをガイドラインとして用いて準備の時間を管理する。
- [「Apple Device Support」模擬試験](#)を受け、準備の状況を評価する。

模擬試験に合格した場合は、おそらく認定試験を受ける準備ができています。

模擬試験に合格しなかった場合は、Pearsonスコアレポートのカテゴリを使用して、さらに学習が必要な知識分野を特定してください。「Apple Device Support」模擬試験を再度受験して、準備の状況を評価します。認定試験の対象となる知識分野を完全に理解していると確信できるまで、必要に応じてこれを繰り返します。

- [認定試験のスケジュールを設定する](#)。

認定試験に合格しなかった場合に再度受験できる時間を十分に確保しておきます。再試験は、認定試験の受験から7日後に購入し、受験することができます。認定試験は、合格に向けて最大4回まで受験できます。

試験準備タイムラインの例

完了	月	アクティビティ
	1	<p>このガイドの「学習目標」セクションでリンクされているリソースの内容を学習する。</p> <p>「Apple Device Support」コースの教材で学習する。</p> <p>関連するコースの演習を修了する。</p>
	2	<p>コースの教材とリンクされたリソースの最終確認を行う。</p> <p>模擬試験を受ける。</p> <p>認定試験のスケジュールを設定する。</p> <p>認定試験を受ける。</p>